

伊達政宗公生誕 450 年によせて

朗読リサイタル 渡辺祥子『月夜語り』2017 in 青葉城

政宗が築いた名城の跡にて
名将を思い、満月を愛でる秋の宵

政宗の見た月

語り 渡辺祥子
Shoko Watanabe

ソプラノ 鈴木美紀子 ギター 佐藤正隆
Mikiko Suzuki Masataka Sato

脚本・演出 吉川由美
Yumi Yoshikawa

2017

11.4 (土)

17:30-19:00 (開場 30 分前)

場所：青葉城本丸会館

料金：3,000 円 (税込・定員 250 名・全席自由)

当日 3,500 円 (定員に達した場合、発売はありません)

- 主催 フォーラム言の葉・青葉城本丸会館
- 協賛 (株)日専連ライフサービス (株)ホットマン
- お問い合わせ フォーラム言の葉 TEL 090-2889-3690
青葉城本丸会館 TEL 022-222-0218

- チケット取扱所
青葉城本丸会館売店
日専連カスタマーセンター (アエルビル 9 階)
ニッセンレン・テラス セルバ店 (セルバ 5 階)
(日専連カード会員の方は、日専連のプレイガイドにて 300 円の割引特典があります)
- ローソンチケット：Lコード：21831

417 年前、仙台のまちをつくり始めた伊達政宗。
 みちのくの地に生まれ、天下をとらんと日本中を攪乱した男。
 いち早く海外に目を向け、ヨーロッパとの通商を直接開こうと
 月の浦から勇敢にも使者を送った男。
 家臣たちを魅了してやまなかった大胆で繊細な生き方、美を愛する粋。
 甘んじて孤独を受け入れながら、夢を追い続けた政宗も
 この城から、満月を見つめたことだろう。
 生誕 450 年の節目に、彼が築いた名城の跡で
 同じ月を愛でながら、政宗の心の裏側に思いを馳せる。



語り 渡辺 祥子 Shoko Watanabe

1991 年フリーアナウンサーとして独立し、仙台を拠点に活躍。
 1998 年より朗読家としての活動を開始し、活動の場を全国に広げると
 共に、「言葉の力、生きる力」と題した講演や執筆にも取り組む。
 2011 年 3 月、東日本大震災発生以降は、被災の地で懸命に生きる人々
 の姿やこころ温まるエピソードなどを発信し、被災地と支援者を結ぶ
 活動を行う。2014 年 8 月、エッセイ集『3.11 からのことづて〜災後
 を生きる人たちの言葉〜』(TO ブックス)を出版。現在も、言葉の展
 示や朗読・講演・執筆で、3.11 が残した大切なメッセージを届け続け
 ている。
 2016 年 5 月、詩画家・星野富弘氏の詩画とエッセイを朗読した CD
 『Brilliant Life 〜いのちの輝き〜』(共演:ギター・佐藤正隆 発売元:
 グロリア・アーツ)をリリース。
 J:COM チャンネル仙台「仙台人図鑑」番組 MC、仙台発大人の情報誌「り
 らく」アンバサダーもつとめる。

出演

鈴木 美紀子 Mikiko Suzuki / 声楽家・ソプラノ



仙台生まれ。宮城学院女子大学音楽科卒業後渡欧。ベルギー
 王立リージュ音楽院修了と共にブルミエ・プリ(最優秀
 賞)を受賞。在学中よりヨーロッパ各地、アメリカなどで
 数々の音楽祭、レコーディングに参加し高く評価される。
 帰国後はフランスバロック音楽、中世・ルネサンスアンサ
 ンプル、16-18 世紀イギリス、ドイツ歌曲やオラトリオの
 ソリストとして演奏活動を行い、NHKFM 名曲リサイタル、
 同 BS クラシック倶楽部出演、パッサ・コレギウム・ジャ
 パンの海外・国内公演に参加、バロックオペラの分野でも
 その魅力を発揮し活動の場を広げている。初めてのソロ CD「美しいフランスの
 歌」(リユート:つのだたかし)を発表。「この世の雑念を忘れさせる」(金澤正剛氏・
 朝日新聞)「優れた工房のクリスタル細工に通じる優美と繊細、透明な美しさを感じ
 る」(美山良夫氏・レコード芸術)と絶賛を得る。声楽を鈴木優子、遠藤恭子、
 G. ド・レーグル、G. ド・メイ、バロック唱法を故大橋敏成、フランスバロック
 歌唱法をジル・フェルドマンの各氏に師事。

脚本・演出 吉川 由美 Yumi Yoshikawa

仙台市生まれ。プロデューサー、演出家。さまざまなコミュニティで市民を巻き込みながらアートプロジェクトを展開している。コミュニティと文化芸術、観光、
 教育とをつなげる、プログラム・オフィサーとしても活動。宮城県大河原町のえずこホールで、開館以来コミュニティ・プログラムづくりに約 10 年取り組み、2007
 年えずこホールは JAFRA アワードに輝いた。2004 年以降、仙台市卸町などでアートプロジェクトを展開。アートによるまちの活性化に取り組んでいる。2010 年より、
 南三陸町の新たな魅力を再発見するアートプロジェクトを展開。今回の東日本大震災で甚大な被害を受けた同町で、アートを通し、復興に向けたプロジェクトを継続
 している。八戸ポータルミュージアム はっち アドバイザー。東北芸術工科大学大学院非常勤講師。http://www.da-ha.jp http://www.envisi.org

仙台城跡までの交通案内

～お車で越しのお客様～

青葉城址内、駐車場あり。
 ※公演当日は、チケット提示で駐車場代が無料になり
 ます。

～公共交通機関で越しのお客様～

■行き

* 一歩る仙台 仙台駅 16:00→仙台城跡 16:22
 (仙台駅 16:00 発が最終:それ以前 15 分間隔で運行)
 * 地下鉄東西線国際センター駅より徒歩約 15 分
 * 地下鉄東西線青葉山駅より市営バス乗り換え
 動物公園駅行き 16:29→仙台城跡南 16:33
 * 地下鉄東西線動物公園駅より市営バス乗り換え
 青葉台行き 16:57→仙台城跡南 17:00

■帰り

* 八木山動物公園駅(地下鉄)行き
 仙台城跡南発 19:30
 * 青葉台行き(地下鉄青葉山駅停車)
 仙台城跡南発 20:10
 ※バス時刻は変更になる可能性もありますので、予め
 確認の上お出かけ下さい。

佐藤 正隆 Masataka Sato / ギタリスト



3 歳の頃より父と母の手ほどきを受けてギターを始め
 る。1988 年、仙台市で開催された、第 1 回仙台国際ギター
 フェスティバル、ジュニアギターコンクールに於いて第
 一位入賞。同時に仙台市市長賞も獲得する。第 3 回ク
 ラシカルギターコンクール第三位(二位なし)入賞。
 2000 年以降、キューバ、ドイツ、日本の国際ギターフェ
 スティバルに参加。
 2013 年、国際交流基金主催の「日本～チリ、はるかな
 友に心寄せて」プロジェクトにおいて音楽を担当し、
 チリのサンチャゴなど 2 都市で公演。これまで仙台を拠点に数多くのソロ、
 アンサンブルのコンサートを開催。クラシックに留まらず、多くのジャンルの
 ミュージシャンと共演。作曲の分野においては NHK-AM ラジオ番組「ゴジだっ
 ちゃ」のテーマ曲や、仙台ぶらんどーむ一番町アーケード街で流れている音楽
 も手がける。

日専連ゴールドカード 年会費初年度無料 2 年目以降 3,000 円(税別)



あっちいいながある
 あなたに身近なゴールドカード

日専連カード最高水準のポイントステータス

- ・旅行傷害保険
- ・空港ラウンジサービス
- ・海外専用緊急再発行カード

お申込み コールセンター tel. 022-267-9222 オペレーター受付時間 平日 9:30~18:00

お問合せ インターネットで 日専連ゴールドカード 検索 スマホはこちら



株式会社日専連ライフサービス 〒980-6109 仙台市青葉区中央 1-3-1 AER9F



タイヤ、車検、エンジンオイル交換、バッテリー交換など
 車のことならなんでもおまかせください。
 お近くの仙台市内及び近郊の店舗でお待ちしています。

・長町インター店 ☎304-1950	・南仙台店 ☎306-0680	・西多賀店 ☎2454-4641	・やまとまち店 ☎283-3431	・仙台バ イ ス 店 ☎782-1801
・六丁の目店 ☎287-1621	・東仙台店 ☎388-1212	・宮城インター店 ☎302-1058	・長命ヶ丘店 ☎377-1773	・泉加茂店 ☎371-6301
・八乙女店 ☎371-1836	・泉バ イ ス 店 ☎372-8060	・多賀城店 ☎364-6555	・しおがま店 ☎362-1680	・富谷店 ☎348-1761

株式会社ホットマン